

平成28年度小笠原村立小笠原小学校

10月号 (H28. 10. 1)

学校だより

TEL 04998-2-2012

校長 西沢 盛和

『この胸のふるさと』—国貞雅子さんによる音楽授業—

西沢 盛和



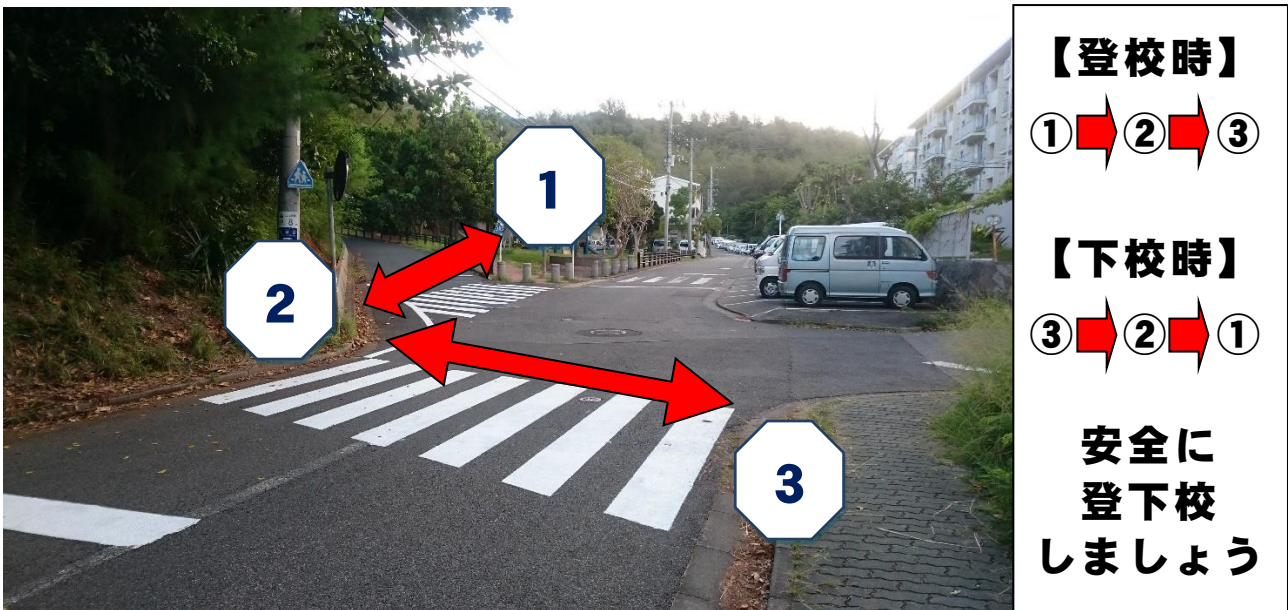
9月23日にシンガーソングライターの国貞雅子さんに、5年生6年生がそれぞれ音楽の授業をしていただきました。授業前、国貞さんは「私は子供の頃、音楽の先生が好きで、学校の音楽の授業はとても楽しかった。ずっと歌を歌っていた。」とお話しされていました。そして、音楽の授業をする国貞さんご自身もとても楽しそうで、心から音楽が好きで、音楽を愛している、ということが伝わってきました。オリジナル曲『この胸のふるさと』の背景を子供たち

に伝える際には、「大人になって島を離れる時が来ても、みんなと笑い合った今日の日を思い出してほしい、小笠原の海や空を思い出してほしい。そして、どんなにつらいことがあっても、もう春が来ないというような落ち込んだ気持ちでいても、必ず花が咲いて、春は来るんだよ。だから一緒に、この歌を被災地の子供たちに届くように歌ってほしい。」という子供たちへの強い思いが溢れていました。子供たちがどんどん国貞さんに惹きつけられ、楽しそうに大きな声で発声練習をし、最後には声を揃えて『この胸のふるさと』を歌っていました。「本当にいい授業でしたね。NHKの『ようこそ先輩』を観ているようでしたよ。」という人がいました。一流の人は、何をやらせても一流なのかもしれない、そう思わずにいられない感じがします。私たち教員は、子供たちに伝えたいという熱い思いがなくてはならない、そして子供たちとつくる授業が本当に楽しいと思えるようであればならない、そう国貞さんの授業は教えてくれたような気がします。

さて、10月2日はいよいよ小中高連合運動会です。子供たちにとって、これまでの練習の成果を発揮する大きな舞台です。皆様の拍手や声援が子供たちの達成感や成就感を高め、次への大きな一歩につながる意欲を育みます。称賛の喝采は、子供たちにとってとてつもなく大きな力となるのです。どうぞ、当日はご来校いただき、子供たち一人一人の頑張る姿に大きな拍手や声援を送っていただきたいと思います。皆様方のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

10月の行事予定			16	日	
1	土	都民の日 前日登校準備	17	月	全校朝会
2	日	小中高連合運動会	18	火	
3	月	振替休業日	19	水	ゲーム集会 ヨーグルト飲料 3年学習発表会
4	火	振替休業日	20	木	
5	水	全校朝会 誕生日集会 安全指導	21	金	6年生検診 個人面談終 SC
6	木		22	土	
7	金	避難訓練 委員会活動 補食デザート SC	23	日	母島移動教室始
8	土		24	月	全校朝会
9	日	運動会予備日①	25	火	移動教室終了
10	月	運動会予備日②	26	水	運動集会 芝生スポの日 6年生代休
11	火	個人面談始(原則5時間授業) ヨーグルト	27	木	
12	水	音楽集会 芝生スポの日	28	金	研究授業4年生(4年生以外午前授業) SC
13	木		29	土	
14	金	クラブ活動	30	日	
15	土		31	月	全校朝会 ヨーグルト ハロウィン

清瀬公園前の新しい横断歩道



上図のように清瀬三角公園前に、新たに横断歩道が設置されました。電信山からの下り坂、公園横からの下り坂は、ともに一時停止になっていますが、自転車等が急に飛び出してくる危険ゾーンとなっていました。今回、PTA会長の吉井さんのご尽力を始め、地域の方々のお力添えのおかげで、小笠原警察署により新たに横断歩道が設置されました。

登下校を始め、ここを通る際には、横断歩道を渡ることにより、危険を回避し安全な歩行を心掛けるように、ご家庭でも子供たちへの繰り返しの指導をお願いします。

ブイ・フロート撤去ありがとうございました 青灯台は防波堤工事のため立入禁止となります

9月22日地域ダイバーの皆様のご協力によりブイ・フロートを撤去しました。25日には、そのブイ・フロートとロープ等周辺用具の清掃を、PTA校外委員さんを中心に保護者の皆さんと小中学校の児童生徒全員で行いました。青灯台での遊泳の終わりを告げる毎年恒例の行事です。今年も事故やけがなく無事にこの日を迎えることができましたのも保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

なお、今年はこのブイ・フロート清掃が終ると同時に、青灯台防波堤（改良）工事が始まりました。工事期間中は、青灯台防波堤は立入禁止となっています。また、駐車場の一部及び検潮所の周囲は仮囲いのバリケードが設置されます。

小笠原支庁からは、くれぐれも児童の安全には万全を期するが、児童の方にも注意喚起をお願いしますとの話がありました。

- ・立入禁止区域には近づかないこと（絶対に入らないこと）
- ・駐車場内の工事車両には十分気を付けること

この二点におきまして学校でも重点的に指導していきます。ご家庭でも、工事についての詳細（支庁からの通知が全戸配布されているということです）をご確認いただくとともに、子供への指導をよろしくをお願いします。

子供の学力についての一考察

岩波ブックレット「学力格差の実態」より

9月21日の保護者全体会ではあまり時間がなく上手く伝えられなかったので、改めて紙面にて、学力について私の言いたいことを、引用を通して整理してみたいと思います。

この本（「学力格差の実態」岩波ブックレット）では「いわゆる学力低下論争が勃発したのが1999年から2000年にかけての時期。本調査を2001年に実施し、その主要な結果として、学力低下は学力格差の拡大にこそ本質的な問題があると提示。そして、今回2013年の調査では、この12年間に学力格差がさらに拡大しているとの予想に反して、学力格差は食い留まっていた。その大きな要因が『学校の力』が発揮されうる際の社会関係資本である。」さらに、「『学校の力』が発揮されないのは多くの場合、それを無化してしまうような家庭や地域の諸課題があるから、あるいはその発現を妨げる制度的・政策的制約があるからだと考えられる。学校・教師の役割は正當に評価されなければならない。そして、『学校の力』を十分に発揮させるための一つの工夫として社会関係資本の活用がある。」と述べています。

家庭環境 親が持つ3種の資本

- 1 経済資本・・・収入 教育費
- 2 文化資本・・・本を読む 英語を話す 楽器を演奏する等
- 3 社会関係資本・・・人とのつながり

家庭環境と子供の学力の関係についても、「これまで、親の経済資本や文化資本が格差を生み出す主要な要因だと指摘されてきた。しかし、近年、親の学校・家庭・地域における人と人とのつながり（社会関係資本）が子供の学力に大きな影響を与えることが主張されている。」と社会関係資本の重要性を強調しています。

社会関係資本の例

- 家庭・・・（親が）子供と勉強や成績のことについて話をする
（親が）子供と社会の出来事やニュースについて話をする
- 学校・・・（親が）授業参観や運動会などの学校行事に参加する
（親が）ボランティアで学校支援をする
- 地域・・・（親が）地域の行事に子供と一緒に参加する
（親が）子育てや教育についての悩みを相談できる友人・知人がいる など

そして、興味深い「逆転現象」が起きていると一つの調査結果をあげています。「つまり経済資本が下位層でも、社会関係資本が「上位」「中位」ならば経済資本が上位層で社会関係資本が「下位」であるグループ、経済資本が中位層で社会関係資本が「中位」「下位」のグループの得点を上回るか、ほぼ同じかであるという結果となっている。」というのです。「社会経済資本、つまり親子のつながり、（親の）学校とのつながり、（親の）地域とのつながりが豊富であれば子供の学力を一定水準に保つことができる」要因になるというのです。

（岩波ブックレット「学力格差の実態」より 志水宏吉 伊佐夏実 知念渉 芝野淳一）

この本を読んだときに私は、保護者の皆さん、父島の皆さんの社会関係資本はとても豊かであり、それが子供たちにとって大変良い影響を与えていると同時に、本校にも『学校の力』を発揮できる大いなる支援にもなっているということを改めてお伝えしたいと思いました。そして今後も子供たちのために、より一層、家庭・学校・地域のつながりを深く強いものにしていきたいと思いました。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

<生活目標>

担当 板垣 里沙

○友達と仲良くし、協力と思いやりを大切にしよう

10月2日の運動会が近づいてきました。練習は最終段階。どの学年も準備万端です。本番で成功する為の最後のキーワードは『協力』『思いやり』です。「せえの！」で息を合わせたり「イチニ、イチニ！」と声をかけたりすることで、驚くほど大きな力が発揮されます。

これは運動会が終わった後も同じです。互いに思いやり、「ありがとう。」という言葉が多くあふれる居心地のいい学校を目指していきます。

<安全指導>

担当 清水 智

○「道路の飛び出しに注意し、左右を確かめて横断歩道を渡ろう」 ○「履き物の履き替えと置き方に注意しよう」

小笠原小学校では、靴や上履きのかかとを揃えることを重点指導しています。かかとをそろえる事を日常化していると、学習面での細かさ・丁寧さ指導にもつながっていきます。

ご家庭でもぜひ実践してみてください。すぐに行え、褒めるきっかけにもなります。



情報教育

情報教育担当
清水 智

小笠原小学校には、「全教室」にインターネットに接続されたパソコンと 50 インチのモニターが完備されています。指導する教員は、

学習のねらい=授業のゴール

に近づくためのツールとして活用をしています。

今後、児童用パソコンの入れ替え作業が終わり、児童による ICT 機器の操作活動がさらに多くなります。ご来校の際には、各教室の ICT 機器の設置状況やパソコン室の様子もぜひごらんになってみてください。



連合運動会

担当 板垣 里沙

10月2日(日)に行われる、第49回小中高連合運動会が近づいてきました。強い日差しが照りつける中、どの学年も、限られ時間で精一杯練習に取り組んできました。

1年生は初めての連合運動会。毎年恒例、開会式の『はじめの言葉』では、全選手の代表として堂々と意気込みを伝えますので、笑顔で元気いっぱいな姿をご覧ください。

1～3年生による『台風の目』は、4人1組で1つの棒を持って走る、リレー形式の競技です。3年生がリーダーとなってまとめるチームワークの良さも、ご注目ください。

4～6年生の『大江戸ダンス～おが小バージョン2016～』は、総勢53名によるダンスです。心を一つにして、見ている人の心に残るような演技をします。小笠原小学校高学年による勇士にご期待ください。

その他の競技・演技も『短距離走』『決戦!騎馬戦』『オガリンピック(低学年表現)』、『小学校応援合戦』、『紅白リレー』、そして全島民と一緒に踊る『南洋踊り』など、今年も見所満載です。ぜひ最後までお楽しみください。

本番直前まで、子供たちは全力で練習に励んでいます。全員が悔いなく、楽しく、無事に運動会を終えられるよう、引き続きご家庭でも体調の管理をよろしくお願いします。